

平成 24 年 8 月 20 日



森づくり集団「^{しほり}栞」事務局通信 Vol.47号

【今月の活動報告】【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】【編集後記】



2012.8.5 第2フィールドにて

【今月の活動報告】

8月5日(日)10:00～

下富第2、第3フィールド

参加者 / 小林、北沢、吉田ひ、吉田あ (敬称略)

活動担当者 / 武田

先月に引き続き、第2フィールドの下刈りを行いました。
天気予報では曇り、午後は雨が降りそうな事を言っていましたが、実際は晴れ間がだんだん広がっていくようでした。
下刈り場所は路を挟んで左側のコナラ林の中を入口から奥に向かって作業して行きました。



作業前

炎天下では大変な作業も森の中では直射日光が遮られ、比較的楽に作業できました。それでも、熱中症に注意し、水分を取りながら、休み休み作業を続けました。



作業後

先月の下刈りでは大きなウルシが多かったり、ツルが覆い被さっていましたが、今回の場所はササや草が主で楽に下刈りができました。

午後は小林さんと吉田(裕)さんが第3フィールドの下刈り(やはりササが多かったようです)を行いました。
暑いこともあり、午後2時過ぎに作業を終了しました。

武田

【次回の活動予定】

自然観察会(昆虫観察)

9月1日(土) 15:00 ~

第1フィールド

講師: 佐藤祐治先生

雨天や雷雨などの場合は中止。

参加希望者は、8月26日(日)までにメンバーメールにてお知らせください。

活動担当 吉田ひ

「森づくり体験」へのお誘い 秋の部

春の部に続き、南草津の里山をフィールドに、「森づくり体験」イベントを実施します。かつては薪炭などに利用され、明るくきれいに整備されていた里山もその後利用されず、変質してきています。その里山を森づくり経験者の技術・安全指導により、手入れを行います。

雑木林の中での作業は気持ちよく、手入れ後明るい林になると作業の達成感も一入。また環境保全にも貢献できます。秋の一日を雑木林の中で一緒に過ごしませんか？

記

主催	孺恋軽井沢自然倶楽部（協力：森づくり集団「菜」）
日時	2012年9月15日（土） 10月27日（土）（森づくり集団「菜」との合同） 11月16日（金） 10：00AM～15：00PM
場所	集合：仙之入四つ角バス停前ビュースポット 9：50AM 南草津 佐藤家所有里山
作業内容	手鋸、鉋による小径木伐採、片付けなど 9/15、11/16 チェーンソーによる大径木伐採、片付けなど 10/27
持ち物	飲み物・弁当・軍手・長靴 （あれば、手鋸、鉋、ヘルメット） 手鋸、鉋、ヘルメットについては、主催者でも用意、貸与可
参加費	一般 1,500円（保険含） 会員 500円（保険含） 当日集金
免責事項	事故等には各自十分に気をつけて参加ください。 当会では応急処置及び申込み時加入の保険以外には応じかねます。

豊島

【お知らせ/募集】

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「菜」^{しほり}は、毎月第1週日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れをおこなっています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などの企画計画していますので、興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】

8月21日に開かれた静岡県防災・原子力学会議の地震・火山対策分科会で、地震やマグマの突き上げなどで、富士山の山体崩壊が起きると周辺の最大約40万人が被災するという試算を静岡大防災総合センターの小山真人教授(火山学)が公表したそうです。

山体崩壊【さんたいほうかい】とは、山が崩れ落ちること。崩れた山は岩屑(がんせつ)流(岩屑なだれ)として流下し流れ山と、馬てい型の窪地(崩壊カルデラ)を残すこと。

いずれ起こるといわれる地震も恐ろしいですが、日本のシンボル富士山が流れ山の様子となったら・・・こんなに恐ろしいことはないですね。

影



このフィールドのコナラは大きくなり過ぎで、管理としては良くない状態ですが、下刈りを済ませた後の木漏れ日は心地の良い景色です。

植物の栞

今回はお休みです。

あ

森づくり集団「栞」事務局

アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp

ホームページ <http://mori-shiori.sakura.ne.jp/>

事務局長 緑川睦子